

商工費

ふるさと納税拡大へ

笹原委員 ふるさと応援事業の業務委託は、

どの範囲まで行うのか。

〔当局〕 事務の全てを委託する。サイトの管理、

返礼品の開拓と発送、

寄付者からの問い合わせの対応などである。



地域連携DMO

〔横山委員〕 現状と今後の見通しはどうか。

〔当局〕 地域連携DMOは、市町間の広域連携により誘客推進と交流

人口拡大などを行い、

地域経済の活性化を図ることを目的に設置されている。

事業全体の中で白鷹町内を会場とする企画

が少なく、町内集客を図るための新たな取り組みが必要である。

〔横山委員〕 令和6年度以降のDMO組織はどうなるか。

〔当局〕 国からの交付金は令和5年度までの事業予定であるが、関係

市町も含めた会議において、DMO組織の継続と自走に向けた検討を行っている。



5類移行後の観光事業

〔丸川委員〕 観光4シーン推進事業について、

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられること

によるイベント開催などの考え方はどうか。

〔当局〕 基本的な感染対策を行いながら、できるだけコロナ禍前の形で開催していきたい。

〔丸川委員〕 観光4シーン推進事業について、

日本の紅をつくる町推進事業

〔横山委員〕 紅花栽培の担い手の高齢化が課題

という声を聞く。今後どのように進めるのか。

〔当局〕 生産量日本一にこだわって事業を推進し、栽培支援や栽培面積

拡大などを図るなか、

これまでは摘み手不足が一番の課題だった。

栽培に関わる方々が年を重ねるなか、個別に課題などをお聞きし、

関係者と課題を整理・協議し、今後何を行えばよいのかなど考えながら取り組みたい。

〔丸川委員〕 町道維持及び水路維持事業において、それぞれ新たに維持修繕業務が委託された背景は何か。

〔当局〕 それぞれの事業において、現在の人員体制、保有機械、技術

力では、災害緊急対応や各地区要望対応に遅れが生じており、維持

整備の促進、災害リスクの低減などに迅速に対応するためである。



紅花畑の除草作業

土木費

維持修繕業務委託の背景

〔丸川委員〕 町道維持及び水路維持事業におい

て、それぞれ新たに維持修繕業務が委託された背景は何か。

〔当局〕 それぞれの事業において、現在の人員体制、保有機械、技術

力では、災害緊急対応や各地区要望対応に遅れが生じており、維持

整備の促進、災害リスクの低減などに迅速に対応するためである。

〔丸川委員〕 除雪担い手育成事業に至った経緯と事業内容は何か。

〔当局〕 除雪事業者の方

に行ったアンケートから、除雪オペレーター

不足が課題になった。安定した除雪体制の確

保、オペレーターの育成を目的として、免許

取得などへ5万円ずつ6名の補助を想定している。



除雪担い手不足の解消

〔丸川委員〕 除雪担い手

育成事業に至った経緯と事業内容は何か。

〔当局〕 除雪事業者の方

に行ったアンケートから、除雪オペレーター

不足が課題になった。安定した除雪体制の確

保、オペレーターの育成を目的として、免許

取得などへ5万円ずつ6名の補助を想定している。

